



平成23年度利根山光人記念美術館 「絵画教室」受講者募集

新しいことに挑戦したい、油絵を
描いてみたい、独学で絵を描いてい
るが基本を学びたい、一緒に学ぶ仲
間が欲しいなど、そんな人にぴった
りの絵画教室です。

同美術館の専任研究員が受講者の
技術や進み具合に合わせて指導をし
ますので、どなたでも気軽に受講で
きます。また、月に2回の教室です
ので、無理なく続けられます。

●とき：4月～11月の毎月第
2・4土曜日(8月のみ第1・3土
曜日)、午前10時～午後0時30分(全
16回)

※初回は4月9日になります。

●ところ：利根山光人記念美術館
(立花15-153-2)

●内容：①素描の基礎(木炭によ

る石こうデッサン、鉛筆によるス
ケッチなど)②油彩の基礎(下絵の
デッサン、下塗り、油彩実技)③油
彩画の完成(額装)

●対象：市内に居住または勤務し、
10回以上参加できる人(高校生以下
を除く)

●定員：10人を超えた場合は抽選

●受講料：無料(画材は実費負担)

●申し込み：はがきに「住所・氏名
(ふりがな)・性別・年齢・電話番号」
を記入の上、生涯学習文化課芸術文
化係(〒024-0061大通り1

13-11おでんせプラザぐるーぶ
3階へ)

●締め切り：3月22日(火)必着

●問い合わせ：同係(☎64-
0500)

◇昨年の講座の様子◇



(上)石こうデッサン。木炭を使って立体に見
えるよう、影の付け方を工夫しました
(下)油彩実技。筆使いや色の強弱などを学び
ました

家庭でゆっくり読み聞かせく江釣子幼稚園

市では18年度から「北上市子ども
の読書推進計画」に基づき、市内の
幼稚園や保育園、小・中学校をはじ
め、さまざまなところで読書活動を
進めてきました。

その中で、家庭での読み聞かせを
推進するために、週に1回、絵本の
貸し出しを行っている江釣子幼稚園
の取り組みを紹介します。

ホールの一角に設けられた絵本コ
ーナ。貸し出しの時間になると、
園児が一齐にやってきます。最初に

自分の名前が書かれた本の代替板を
探します。前回借りた時に、返す場
所を間違わないよう入れたものです
気に入った絵本を選んだら、取った
場所に板を入れて先生の元へ。貸し
出し用のカードを書いてもらいます。

借りた絵本は、園児が自分でそれ
ぞれの風呂敷に包みます。物を大切
にする心を養い、手先の器用さを培
ってほしいという2つのねらいで行
っています。始めは難しく大人の手
助けが必要ですが、繰り返し行っ
ていくうちに上手になります。

菊池幹子園長に、貸し出しのねら
いなどについて聞いてみました。

「子どもは絵本の読み聞かせによ
り、目から入る絵と耳から入る言葉
の響きの2つで、すばらしい世界を
創造しています。それが情緒豊かな

人間形成に役立ち、優しさや思い
やりへとつながっていきます。大
人が繰り返し読んであげること
で、言葉も大きく成長します。家庭
で楽しくゆっくりとした時間を過
すことも大きなねらいです」

楽しい読み聞かせのひとつときは、
お互いに心を通わせることのでき
る大切な時間となることでしょう。
皆さんも家庭でゆっくりと読書を
楽しむ時間を過ごしてみませんか。



絵本を選ぶ園児たち。気に入った絵
本を何度も借りる子も…壁には「え
ほんはたいせつにしようね!」との
掲示

借りた絵本は風呂敷に包み、さらに
絵本袋に入れて持ち帰ります。二重
に包むのは、大切な宝物である絵本
を大事に扱ってもらうため



あふれる感性に感動!

第11回北上地区高等学校合同作品展

1月20日から2月6日にかけてツインモールプラザ内で開催された合同作品展の様子を紹介します。

墨の香り漂う書道展。気迫の一文「魂」、宮沢賢治、金子みすずの詩や自作の詩を書いた作品、古典の書など、どの作品も若いエネルギーにあふれ、訪れた人たちに元気を与えていました。

高校生らしい目線で撮られた作品が展示された写真展。作業の合間に腰を伸ばす農婦の写真や、情感あふれる風景写真など、みずみずしい感性に来場者も感心しきりでした。メッセージ性が高い作品ばかりの美術展。八角形のキャンバスに描か

れた和服の少女、巨大なかぼちゃの立体、今にも飛び出してきそうな銀色の鮭などの作品に「力をもらった」という感想が寄せられました。

抹茶とお菓子が振る舞われた茶道の実演。それぞれの高校の特色あるお点前や生徒たちのすがすがしい態度に、多くの人が癒されたようでした。

最後に飾ったのは華道展。青竹に生けられたポピーの花、水面に雪柳が映るさまを演出した作品など、一足早く春が来たようでした。多くの皆さんにご来場いただき、ありがとうございました。



美術展示作品「今朝とれたのかぼちゃ」



毎年好評の茶道実演



華道展示作品「育み」

「まちづくり出前講座」の講師をしてみませんか

出前講座とは、自治会や子供会、老人クラブなどの団体からの申し込みに応じて、担当者が無料で講座を実施するものです。

講師は市や公共機関、企業や団体の職員、個人で登録をした人たちで、現在講座は178あります。

ただいま来年度に向けて出前講座の講師を募集しています。

講師に登録すると、出前講座のメニューに講座・講師名が掲載されます。団体から講座の受講申し込みがあったときには、生涯学習文化課が窓口となり、日程調整などの手続きを行います。歴史や書道、手芸やス

ポーツなどの特技を生かしてみたい人は、お気軽にお問い合わせください。

●募集対象：自分の持っている特技などを生かして講座を実施できる人(45分〜2時間程度。年齢は問いません)

●講師報酬：ありません(ボランティアでお願いします)

●問い合わせ：社会教育係(☎61-3231)

「北上まちなか博物館」オープン!

1月30日、青柳町二丁目にまちなか博物館(略称「まち博」)がオープンしました。

2月20日までオープン記念展示として「懐かしい消防の品々」と題し、珍しい手りゅう弾消火器など、明治期以降の消防資料30点が展示されました。まち博構想は、地元住民の知恵と組織力を活用して市内各地に既存の蔵などを使った施設を増やし、まちの「お宝」の紹介を通して生涯学習、市民交流、観光などに役立てようというもの。今後さらなる拡大を目指します。

●問い合わせ…広瀬川まちづくり倶楽部事務局(☎61-5035)、県社会教育推進協議会事務局・中部教育事務所内(☎0198-22-4981)



まち博1号館(黒沢尻第5区公民館の1階)



出前出かける者

生涯学習センター休館日

3月16日(水) 毎月第3水曜日は休館日です。